

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する  倫理委員会のホームページでも公開を希望する

URL <http://www.medcity21.jp/clinic/clinicalresearch.shtml>

承認番号	3684
研究課題名	血漿中キサンチン酸化還元酵素活性と生活習慣病、動脈硬化との関連性の検討
研究の意義・目的	尿酸はプリン体の最終代謝産物であり、キサンチン酸化還元酵素によりヒポキサンチンがキサンチン、キサンチンが尿酸へと代謝され生成されます。高尿酸血症患者さんでは、高血圧・肥満、糖尿病などの生活習慣病や動脈硬化の有病率が高いことが知られています。一方、キサンチン酸化還元酵素を抑制する薬は、すでに高尿酸血症の治療薬として用いられており、高血圧、肥満、腎機能障害、動脈硬化の進展を抑制する可能性が報告されています。今回、血漿中のキサンチン酸化還元酵素活性、プリン体代謝産物、活性酸素パラメーター、生活習慣病、動脈硬化との関連を明らかにすることで、生活習慣病、動脈硬化の予防に貢献し得る大変有意義な研究と考えています。
研究を行う期間	承認後 ～ 2027年12月31日（西暦）
研究対象者の範囲	2014年9月1日～2022年12月31日に大阪市立大学医学部附属病院先端予防医療部附属クリニックMedCity21での人間ドックを受診され、バイオレポジトリ構想への包括的同意をして頂いた受診者さまが対象です。
お願いする内容	共同研究機関に頂いた試料・情報を提供します。 大阪市立大学医学部附属病院が共同研究の代表施設として研究いたします。
	血液、検査データ、診療記録
頂いた試料・情報の提供方法	特定の個人を識別できない形で提供します。
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学大学院医学研究科代謝内分泌病態内科学 職名：教授 氏名：稲葉 雅章
この研究を行っている施設（共同研究機関）	株式会社 三和化学研究所 三重研究パーク 製薬研究所 職名：所長 氏名：古田 禎之  株式会社 明治 研究本部 乳酸菌研究所 応用微生物研究部 職名：プロバイオティクス1G長 氏名：狩野 宏
代表施設のURL	<a href="http://www.med.osaka-cu.ac.jp/interm2/index.shtml">http://www.med.osaka-cu.ac.jp/interm2/index.shtml</a>
研究の成果を公表する方法	学会・論文・HPなどの方法を記載
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	電話：06-6645-3806 担当者：藏城 雅文